

人勤期7・13第1次中央行動

7月13日(火)午後1時30分～4時
社会文化会館ホール

自治労東京

新宿区上落合2丁目28番7号
落合高山ビル4階
電話 03-5338-8988
自治労東京都本部 発行
企画 総務局
責任者 池谷 匠
編集者 座光寺成夫
1部10円 (但し組合員は組合費
を含む)

第38回 都本中央 委員

「えさきたかし」必勝めざし当面の方針案を承認

自治労都本部は、6月8日、都庁職会議室で中央委員定数86人中62人が出席し、第38回中央委員会を開催した。経過報告、決算報告、監査報告等は拍手で承認。第1号議案「2010春闘総括案」、第2号議案「当面の闘争方針案」等の議案については、賛成多数で承認された。

中央委員会冒頭、池谷匠 として。制度政策を中央執行委員長は「民主党 現するために参議院議員選 管内閣が今日誕生し、民主 拳は、組織内予定候補「え 党の支持率が上向いている さきたかし」の必勝をめざ が、政治情勢は依然と混沌 そう」と挨拶した。



制度政策実現のために「えさきたかし」の必勝を！と訴える池谷委員長

中央執行委員長は「民主党 現するために参議院議員選 管内閣が今日誕生し、民主 拳は、組織内予定候補「え 党の支持率が上向いている さきたかし」の必勝をめざ が、政治情勢は依然と混沌 そう」と挨拶した。



新役員あいさつ、左から本橋益男会長、中央は浅沼副会長、右端は若林事務局長

参議院選挙を直前にし、鳩山政権から菅政権へ急遽の交代となった。昨年の政権交代から1年に満たないこの間の経過の中で、政権に対する支持率の乱高下の大騒ぎには、鳩山政権の稚拙さや疑念があったとしても、「おイタ」が過ぎるような気がする。

国民ひとりひとりがもう一度冷静になって、新政権の当初の混乱から脱却し、向き合うべき政治の道筋を再確認していく必要がある。この参議院選挙はそういう闘いだ。自治労は、組織内候補

「えさきたかし」の当選、さんは「仕事師」であり、鳩山政権から菅政権へ急遽の交代となった。昨年の政権交代から1年に満たないこの間の経過の中で、政権に対する支持率の乱高下の大騒ぎには、鳩山政権の稚拙さや疑念があったとしても、「おイタ」が過ぎるような気がする。

「えさきたかし」さんの勝利で職場の活力を復活し、公務労働の尊厳を回復しよう！

池谷 匠
「えさきたかし」を政権に送り込む。理不尽な公務員パッシングや前政権による公共サービスの破壊攻撃で疲弊した職場の活力を復活し、公務労働の尊厳を回復するために、えさきたさんに一汗も二汗もかいてもらいたい。

是非とも都本部の全組合員の支持を「えさきたかし」勝利に結集していただくよう呼びかける。

「えさきたかし」を政権に送り込む。理不尽な公務員パッシングや前政権による公共サービスの破壊攻撃で疲弊した職場の活力を復活し、公務労働の尊厳を回復するために、えさきたさんに一汗も二汗もかいてもらいたい。

夢とはなんだろうか。よく小学生のころ、何になりたいとか、将来の夢はとかが話題となっていた。大人になるにつれ現実的になってくるのかあるいは人生いろいろなのか、ふっと途切れてしまう。6月13日、小惑星探査機「はやぶさ」が帰還した。一時は音信不通となったり、エンジンなどの度重なる故障を乗り越え、地球誕生の歴史を解明する手がかりをカプセルに詰め込み、7年間60億キロの長い苦難の道程であった。そこには、夢をあきらめない関係者の並々ならぬ努力があった。昨年8月、私たちの永年の夢であった民主党を中心とする政権交代が実現した。それから10ヶ月、政権交代ゆえの試練は多々あったが、着実に国民目線、労働者の視点に立った政権運営が行われている。来る参議院選挙、「えさきたかし」を圧倒的な勝利で送り込み、地方主権・公共サービス・労働基本権の確立に向けて夢の現実化に取り組もう。

(氏家)

東奔西走
夢とはなんだろうか。よく小学生のころ、何になりたいとか、将来の夢はとかが話題となっていた。大人になるにつれ現実的になってくるのかあるいは人生いろいろなのか、ふっと途切れてしまう。6月13日、小惑星探査機「はやぶさ」が帰還した。一時は音信不通となったり、エンジンなどの度重なる故障を乗り越え、地球誕生の歴史を解明する手がかりをカプセルに詰め込み、7年間60億キロの長い苦難の道程であった。そこには、夢をあきらめない関係者の並々ならぬ努力があった。昨年8月、私たちの永年の夢であった民主党を中心とする政権交代が実現した。それから10ヶ月、政権交代ゆえの試練は多々あったが、着実に国民目線、労働者の視点に立った政権運営が行われている。来る参議院選挙、「えさきたかし」を圧倒的な勝利で送り込み、地方主権・公共サービス・労働基本権の確立に向けて夢の現実化に取り組もう。

当面の日程

- 人勤期7.13第1次中央行動
7月13日(火)PM1:30~4:00
社会文化会館ホール
- 第7回ラオス・カンボジア子ども支援ツアー
7月17~25日、ラオスビエンチャンカンボジアプノンペン
- 都本部社福評 障害者福祉セミナー
7月24日(土)PM1:00~5:00、中野サンプラザ
- 人勤期7.27第2次中央行動
7月27日(火)PM1:30~4:00
日比谷野外音楽堂

★都本部ホームページ
http://www.tohonbu.jp/
☆男女平等WakWakサイト
http://www.tohonbu.jp/wakwak/



労使協議機関の確立と実質協議を交渉ポイントに

練馬区職労は、自治労東京本部統一闘争指令に基づき、実質的な男女平等の要求書提出は指令より遅れたが、6月2日「2010年度男女平等に関する統一要求書」を区長あてに提出した。男女平等の立場で着実に取り組みを進めていくという区当局に対して、間接差別を含めた、昇任、昇格における具体的数値に現れる男女の不平等、育児休業の取得状況に見られる男女間の較差等を明らかにさせ、実質的な男女平等の実現をめざす。そのた



要求書を提出する山本智啓練馬区職労委員長

練馬区職労は、09年の自治労練馬地区協議会の総会において、西東京市職労の男性の育児休業取得の取り組みに学ぶ講演「子育ては楽しい！男性の育児参加、ワークライフバランス推進」を聞き、「取り組みから」を聞き、取り組みを進めていくことを意思統一した。このことを率直に反省し、6月3日に開催した練馬区職労討論学習会の中で、組合的課題と対局的課題を明らかにし、練馬区職内に執行委員、女性部、青年部をメンバーにした男女共同参画推進委員会を再確立し、取り組みを強めていくことを意思統一した。(三沢昌樹 練馬区職労執行委員)

男女がともに担う男女平等集会

4人の講師から問題提起 実効あるワーク・ライフ・バランスの実現を目指して

都本部は、6月14日、中野サンプラザで、男女がともに担う男女平等推進集会(総括として開催したもの)を開催し、60名が結集した。集会は、闘争集結後の4人の講師から問題提起を受けた。はじめに、馬場裕子都議会議員から、『選択性夫婦別姓』の法制化に逆行するバックラッシュの動きが議会でも展開されたが、民主党を中心とした都議団の力で押し返した。家族単位から個人単位へ、個人として自立することが重要である」と訴えた。

次に、自治労本部の長沢正一さんは、「自治労男女平等産別統一闘争の取り組みを報告。9年目を迎えた統一闘争は、未だ女性の代議員、役員は30%を達成されていない。社会のあらゆる分野を通じて、男女平等課題の取り組みの意義と目的について再認識し、取り組みを強化していく」と決意を述べた。

相原久美子参議院議員からは、「男女平等が進まない理由は、雇用機会均等法、男女共同参画基本法、育児・介護休業法などが活かされていないことが原因だ。また若い人の専業主婦願望などは、リストラや非正規の増大などで経済的理由などの背景がある。自治労で長年、地域運動に頑張ってきた「えさきたかし」を国政の場へ送り出すことで、格差社会の是正、高齢者や医療制度改革を共に進めていきたい」と訴えた。NPO法人「ファサリ」の女性組合員代表理事の安藤哲也さんからは、男性の意識改革と実効あるワーク・ライフ・バランスの実現課題と称した報告があった。「あらたな言葉として『イクメン』が注目されて



「えさきたかしの勝利で自治労の仲間の意見を国会に届けよう」と語る相原久美子参議院議員

社会福祉評議会 障勞連からの報告

ソウル市「福祉のまち点検」と「日韓障害者団体との交流」

6月5～8日にかけて、都本部社福評・障勞連はソウル市および韓国の民間障害者団体ハンボットの招待による「ソウル市の福祉のまち点検(バリアフリーチェック)」と障害者団体の交流「事業に、新井常美(都俗博物館などのバリアフリー事業)を行った。本部障勞連代表幹事)他6名の団で参加した。ソウル市内をリフトバス、地下鉄、乗り合いバスなどで移動し南山韓屋村、南大門、光化門、清溪川、仁寺洞、民俗博物館などのバリアフリー事業に、新井常美(都俗博物館などのバリアフリー事業)を行った。ソウル市主催の福祉のまち点検セミナーでは、日本側からソウル市内バリアフリーチェックの感想、「東京福祉のまちづくり条例」などの課題はあるが、車いすの課題は増えるほどバリアは取り除かれていく。韓国では日本よりも先に「障害者基本条約」を批准するなど障害者施策をすすめるようとする意気込みを感じることができた」などの感想を抱いて帰国した。



インサドンでバリアフリーチェックの(中央)高橋和廣(西東京市職労)さん、(右)新井さん

社会福祉評議会 保育部会

第25回保育集会 (三鷹市公会堂)

地域のすべての乳幼児を視野に入れた運動を

都本部保育部会・保育集会を開いた。集会には三鷹市公会堂で第25回保育集会全体会では、宮本都長(あいつ、徳田保育部長)の基調提起が行われた。また、立川市職労の河野書記長から「立川市職労の保育園民営化のたたかいたかの特別報告、白梅学園短大の近藤幹生准教授から「保育園改革のゆくえ」のテーマで講演を受けた。基調報告で徳田部長は「公立保育所を、地域の子育てセンターとしての確立が求められている。既存事業にとらわれないこと、自治体ごとの課題解決に向けてオリジナルの保育政策を



近藤幹生白梅学園短大准教授が「保育園改革のゆくえ」で講演

映画

シネマジャーナル
編集者 穂豊明

『祝の島(ほうりのしま)』

監督 瀬藤あや

28年間、原発建設に反対し続ける祝島のの人たち

山口県上関町祝島(いわいしま)は、瀬戸内海に浮かぶ人口約500人の島。豊かな海と、岩山を開き畑を築き、生活をしてきた祝島のの人たち。

海上交通の要衝だった祝島には、航海の安全を祈願し、豊かな海への感謝を捧げる神宮、祝(ほうり)がいた。

1982年、中国電力が対岸4kmに原子力発電所を建設すると発表。以来28年間、島の9割の人たちが原発建設の反対運動を続けてきた。

島の人たちが何気なく発する言葉に、思わず笑いがでる。このユーモアを忘れない心と、綺麗な海を残したいという思いが、28年もこの映画をいろいろな人



6月19日(土)より、ボレボレ東中野にて公開中
TEL: 03-3371-0088

おらかな祝島のの人たちに惚れ込んだ瀬藤あやさんが、2年の間、人々の日々の暮らしを記録したドキュメンタリーで、カメラ、製作とも女性。3人で島に住み込み、この作品を撮った。

この映画をいろいろな人に見てほしいけど、なによりも若者たちが観て、原発について考えてもらいたいし、元気をもらってほしい!

本の紹介

東京自治研究所
センター副理事長
木下 究

『東京自治フォーラム政策ブックレットNo.1 事業仕分けと行政評価』

菅原 敏夫著

このブックレットは、地方自治総合研究所の菅原敏夫研究員が自治体議員の方々を対象に行った講演をまとめたものである。

「事業仕分け」は、地方自治総合研究所の菅原敏夫研究員が自治体議員の方々を対象に行った講演をまとめたものである。

「事業仕分け」は、地方自治総合研究所の菅原敏夫研究員が自治体議員の方々を対象に行った講演をまとめたものである。



東京自治フォーラム
編集・発行 東京自治フォーラム
頒布価格 500円
問い合わせ: 都本部政治共闘局

「事業仕分け」は、地方自治総合研究所の菅原敏夫研究員が自治体議員の方々を対象に行った講演をまとめたものである。

「事業仕分け」は、地方自治総合研究所の菅原敏夫研究員が自治体議員の方々を対象に行った講演をまとめたものである。

「事業仕分け」は、地方自治総合研究所の菅原敏夫研究員が自治体議員の方々を対象に行った講演をまとめたものである。

5・15 沖縄平和行進・普天間基地包囲行動に参加して

豪雨の中 普天間基地撤去へ『怒り』の包囲網



土砂降りの雨の中包囲行動参加の仲間たち

基地の集中による交通網の遮断や農地破壊は地場産業に深刻なダメージを与え、基地依存のいびつな経済が作られてきたのだ。まさに沖縄の雇用問題、貧困と格差は基地があるからこそなのだ」と理解できた行動となった。

(池川敏宏 東京職安労組書記長)

えさきたかさんの必勝を願って「おりづる献納」



ひめゆり平和記念資料館にて

立川市職員労働組合女性部は毎年沖縄平和行進に参加して。今年も、えさきたかさんの名前入りの折り紙で作った千羽鶴を持参した。

千羽鶴は、主に保育園の仲間へ折ってもらったものを女性部の役員がつなぎあわせて。納め先は同じ女性部(三木啓代 立川市職労書記次長)

「口蹄疫」被害農家 支援カンパにとりくみます

畜産農家の損失はもとより、風評被害による園芸農家・関連企業や地元商店街の損失ははかりしれません。自治体の財政負担も膨大なものになっています。

自治労宮崎県本部では、感染被害を受けた畜産農家や自治体を支援し、激励するために、カンパ活動に取り組みます。

組合員のみなさまのご協力をお願いします。

- ◆カンパ締め切り 7月末日
- ◆お問い合わせは 各単組組合まで



自治労都庁職チーム

3チーム総当たり方式により対戦。熱気の溢れる激戦の末、自治労都庁職チーム(2戦全勝)、あきる野市職チーム(1勝1敗)が9月9日、10日にひたちなか市で開催される関東大会への出場を決めた。



あきる野市職チーム

大会には自治労都庁職、中央区職、あきる野市職、自治労多摩市職の4チーム参加予定のところ、中央区職は欠場した。

自治労スポーツ大会 バレーボール都本部代表決定戦

自治労都庁職チーム(2戦全勝)、あきる野市職チームが関東大会出場決定

6月12日、都本部スポーツ支部共催)は「自治労スポーツ大会実行委員会(共済都 ーツ大会(バレーボール大会)都本部代表決定戦」を八王子市民体育館で開催した。